2016年のテーマは「いきるとつくる」 JC(ジャパンクリエイティブ) トークセッション開催

ジャパンクリエイティブは、日本のものづくりの新しい価値を、広く世界に発信している活動体。2011 年に発足し、マニュファクチュア(生産者)、クリエイター、一般企業がさまざまなかたちで参画しています。そごう・西武はジャパンクリエイティブの活動に発足当初から協賛企業として参加、その活動を継続的にサポートしています。

この中で、西武渋谷店では毎秋、同店の SHIBUYA DESIGN SITE の一環として、トークセッションを開催。今年のテーマは「いきるとつくる」。「いきる」ことと「つくる」ことは互いに等しいものではないか、という考察をもとに、あらゆる物事が多様化している今、ものづくりに関わるゲストひとりひとりの視点を通して、「いきる」と「つくる」の関係を探り、日本のものづくりが向かう未来を考えます。

2016年トークセッション 西武渋谷店 B 館地下 1 階リビングエディション内特設会場

(定員各回50名/主催・企画 一般社団法人ジャパンクリエイティブ)

- 10月25日(火) 内藤 廣(建築家)×廣村 正彰 (グラフィックデザイナー)
- 10 月 26 日(水) リシャール・コラス(シャネル社長・作家)×川島 蓉子 (ifs 未来研究所所長)
- 10月27日(木) ナガオカケンメイ(デザイン活動家)× 内藤 廣
- 10月28日(金) 能作 克治(能作)× 川越 仁恵(伝統工芸産業研究者)
- 10月29日(土) 田根 剛(建築家)× 木田 隆子(エルデコ ブランドディレクター)
- 10月30日(日) ヤマザキマリ(漫画家)× 廣村 正彰
- 11 月 1 日 (火) 柳原 照弘(デザイナー)×イヴ・ブゴン(ハースト婦人画報社 CEO)×木田 隆子
- 11 月 2 日(水) 田渕 智也(デザイナー・JC R&D)×倉本 仁(デザイナー・JC R&D)× 熊野 亘 (デザイナー・JC R&D)
- 11 月 3 日(木) マイク・エーブルソン(POSTALCO デザイナー)×上條桂子(編集者・ライター)

JCプロジェクトの活動概況と最新プロダクト

JCでは 2011 年の発足以来、日本各地の素材・技術と世界的なクリエイター諸氏とのコラボレーションの下で話題のプロダクトを数多く生み出し、その数は現在 16 に上りました。2016年の最新プロジェクトは、富山県高岡市で伝統の鋳造技術を受け継ぐ能作と、スウェーデンの建築・デザイン事務所、クラーソン・コイヴィスト・ルーネとのコラボレーションによる錫製品。空間に置かれたときに目が感じる存在感と、使用するときに手が感じる存在感を両立させながら、繊細さも兼ね備え、サイズの異なる 6 枚を重ねると花のようにみえることから、「TSUBAKI」と名付けられたテーブルウェアです。こちらのプロダクトはニューヨークの国際見本市「NY NOW2016」で発表されました。

